

# 地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

## 帯刀 広康(たてわき ひろやす)氏【地域需要創造型起業・創業】(山形県)

自動車板金修理歴23年！地元山形で「人のつながり」を重視した自動車板金整備、販売の展開

【事業テーマ】 地域密着型自動車修理販売の展開

【設立日】平成25年6月1日      【創業場所】山形県山形市

【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

自動車板金の仕事に23年間携わってきた中で、たくさんのお客様との出会いがあり、整備の技術力だけでなく人との繋がりが重要な仕事であると実感しておりました。首都圏とは違い公共交通機関が整っていない山形は自動車保有率が高く、また高齢者の運転も多くなってきています。そこで、地域密着型の事業展開をしようかと創業を決意しました。

【現時点での事業展望を教えてください！】

- ・板金整備だけでなく中古車販売、そして地域密着型の事業を展開、差別化を図ります。
- ・地域密着型の事業として、高齢者宅への訪問受注(運転はできるがタイヤの持運び、交換が困難等)による取引深化、又、若者の車離れを解消するため、中・高校生の職場見学を実施し車に興味を持っていただくと考えてます。
- ・従業員(現在2名雇用)を地元採用し、地域の雇用増やします！
- ・将来的には、自動車販売の比率を増やし、売上げ5千万円を目指します！

【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 荘内銀行 あかねヶ丘支店

(支援内容) 融資、資金繰り、運営アドバイス等のフォローアップ

